

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月7日			
平成15年度	事業コード	13110	電話	042-769-8341
担当部課名	保健福祉部	保育	課	保育係
事務事業名	分園運営費補助金事業			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	子育て環境づくりの推進	13年度
施策名	第1施策	保育環境の整備・充実	

## 2 実施根拠及び関連法令等

児童福祉法第48条第2項（保育所の情報提供等）、第49条第2項（国庫の支弁）、第50条（都道府県の支弁）、第51条（市町村の支弁）、特別保育の実施について（平成12年度3月29日厚生労働省通知）

## 3 事務の区分

法定受託事務

## 4 経費の区分

義務的経費

## 5 事務事業の分類

国庫補助事業

## 6 受益者負担

なし

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか		(2)対象(誰、何)	
分園設置のメリットとして(1)駅前等、土地の確保が困難な場所での開園ができる。(2)保育需要の動向により、廃園することができる。(3)需要の多い、乳児の受け入れ枠の拡大が図れるなど、待機児童解消策としての分園制度の事業を推進するための運営費補助を実施している。		分園の運営を実施する保育所	
		対象数	3園
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容			
3施設に対して、年額7,200,000円(1施設あたり2,400,000円) 対象施設 淵野辺保育園分園 ほのぼのくぬぎ台保育園分園 ひよこ保育園分園 ぴよぴよ			
(4)個別計画の概要		概要	
計画名			
計画年次	年度～	年度	

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	分園設置計画数の達成度	分園設置数/分園設置計画数*100	分園設置計画数と設置数の割合	67	100	100	100	100
活動指標	分園利用度の拡大	分園入所児童数/分園定員*100	分園入所割合	89	99	100	100	100

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	項目	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
	決算(予算)額	0	3,600	7,200	3,600	3,600
	人員・時間数		1	1	1	1
	人件費		8,390	8,390	8,390	8,390
	その他経費					
	合計	0	11,990	15,590	11,990	11,990
	特定財源	0	2,400	2,400	1,200	1,200
	対象数	0	3	3	3	3
	対象の単位あたり経費	#DIV/0!	3,996.7	5,196.7	3,996.7	3,996.7

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C：達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	設置数、利用割合については、初期の目標を達成していると考える。
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B：一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C：適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 認可保育所の待機児童が解消されていないので、引き続き分園の運営は必要と考える。
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B：一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C：有効ではない		
		説明	定員に対する分園の利用割合がほぼ100%なので、待機児童を解消するには、有効であると考える。
(4)効率性 評価 A ▼	A：優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C：改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 本園を母体に運営しているため、効率もよいと考える。
(5)公平性 評価 A ▼	A：公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B：一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C：公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	入所の手続き等についても他の認可保育所と同様であり、利用者に対しては公平性を保っていると考える。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明： 分園の入所率はほぼ100%であるが、定員の制限が緩和されているため、定員の拡大の検討の余地はある。	手段	本事業は市助成を上乗せしてきたが、国庫補助制度に準拠する助成に見直しを図った。
		削減額	3,600 千円

11 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較
		国庫補助制度に基づき助成を行うほか、通常の運営費に市単で上乗せして助成している自治体もある。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 国庫補助制度に基づく制度であり、入所についても常に100%の受入れ状況がある。保育需要に対応し、安定的な運営に必要な補助制度となっている。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--